

2007 ダイジェスト

村の1年を振り返る。

2007年一。みなさんにとってどんな年でしたか。村では村税完納継続50年達成や交通死亡事故ゼロ4000日達成など、さまざまな出来事がありました。

さて、新しい年「2008年」がみなさんにとって素晴らしい1年になることを願って、2007年の主な出来事を振り返ってみます。

- 1 平成19年(2007年)の幕開け
4 平成19年村消防団出初め式(村公民館)
8 第59回村成人式(新成人50人出席。村公民館)



第59回成人式

- 21 文化財防火デー火災防御訓練(赤坂中野字取上・取上阿弥陀堂)
29 第21回東京鮫川会総会(会員、村関係者など約80人が出席。東京都)

- 2 4 第7回村親善インディアカ大会(男女混成の部で西山ほっと、40歳以上の部で青生野・かよちゃん、ファミリーの部で富田・松本ファミリーが優勝。農業者トレーニングセンター)



インディアカ大会

- 25 第8回東白川町村親善インディアカ大会(男女混成の部で西山ほっとが準優勝。農業者トレーニングセンター)

- 3 4 火災防御訓練・火防督励(茅地内)
13 中学校卒業式
22 幼稚園卒園式
23 各小学校で卒業式

- 4 1 平成19年度スタート
6 各小・中学校入学式
8 福島県議会議員一般選挙
9 こどもセンター入園式
10 山火事防止宣伝パレード(村内)
22 参議院福島県選出議員補欠選挙、村議会議員一般選挙投・開票

- 5 3 鮫川ふるさと春まつり2007(～5日。鹿角平観光牧場ほか)



ふるさと春まつり

- 10 大豆などの種子配布
12 東京鮫川会ふるさと探訪ツアー(～13日。ほっとはうすほか)
19 鮫川小学校運動会
27 青生野小学校運動会

- 6 10 第17回さわやか高原ロードレース大会(鹿角平観光牧場)



ロードレース大会

- 17 平成19年度納税表彰式・納税組長会議(村税完納継続50年達成、区長・組長など約200人が出席。村公民館)／名誉村民推戴式(佐藤大助氏)

- 7 1 第62回村健康づくり夏季球技大会(青少年広場ほか)



夏季球技大会

- 5 交通死亡事故ゼロ4000日達成。福島県交通対策協議会長(福島県知事)表彰伝達式(村公民館)
21 渡瀬川やまめ釣り大会(村道木之根下線付近)
22 青生野朝日山下流やまめ釣り・ニジマスつかみ大会(朝日山下流付近)
23 大豆・じゅうねん・あずき栽培者研修(村公民館)
29 参議院議員通常選挙投・開票

- 8 4 第7回小童まつり(道少田地内)
6 福島大学わんぱくひろば(こどもセンター)
8 夏の夜のコンサート2007(N響・山口氏ら。村公民館)



夏の夜のコンサート

- 15 第29回鮫川花火大会(新宿トンネル付近)／魚つり・つかみどり大会(遠ヶ竜地内)／ニジマス釣り天狗好楽会(広畑地内)

- 9 2 第18回村民ゴルフ大会(棚倉町)
16 平成19年度村敬老会(742人を招待。農業者トレーニングセンター)



敬老会

- 23 東石区継続完納50年達成記念式典(村公民館)
24 議長・副議長杯ゲートボール大会(さぎり荘)
26 交通安全鼓笛パレード／福島駅伝鮫川村チーム結団式
29 こどもセンター親子運動会
30 村消防団秋季検閲(青少年広場)

- 10 7 ふるさと相撲大会(赤坂西野字名下・熊野神社)
20 ためっ子フェスティバル
21 第20回高原の鮫川うまいもの祭り(鹿角平観光牧場)



うまいもの祭り

- 25 アイディア料理コンテスト審査(村公民館)
27 壇の岡祭(鮫川中学校)／山峡祭(東白川農商高校鮫川分校)
28 青生野小学校学習発表会

- 11 3 第12回村少年の主張大会・第6回音楽発表会(村公民館)／村農産物加工・直売所「手・まめ・館」2周年感謝祭

- 4 ふるさと文化芸能クラブ芸能発表会
11 火災防御訓練(西野内地内)／里山の米づくりを考える講演会・鮫川の郷土料理を楽しむ会(村公民館)



郷土料理を楽しむ会

- 18 第19回ふくしま駅伝(総合33位、村の部7位)
25 第18回村民駅伝競走大会(東石チームが優勝)



村民駅伝競走大会

- 12 8 こどもセンターお遊戯会
9 村親善バレーボール大会(農業者トレーニングセンター)
13 第9回村老人クラブ連合会クロリティー大会(公民館)
16 渡瀬村救荒修築記念碑移設落成式
19 社会学級閉会式
31 2007年の大みそか。2008年へのカウントダウン。

●運営状況は

平成18年度単年度運営状況は、歳入総額4,006万4千円、歳出総額4,092万円、85万6千円の赤字となっています。これは、味噌加工が一年熟成させて販売するためです。

■歳入

科目	金額	構成比(%)
年会費・入会金	102千円	0.3
手数料	2,711千円	6.8
使用料	181千円	0.4
事業収入	30,211千円	75.3
村補助金	3,244千円	8.1
受託収入	1,431千円	3.6
雑収入	509千円	1.3
繰越金	1,674千円	4.2
計	40,064千円	100.0

※手数料は農家の方から受託した野菜販売の10%分

■歳出

科目	金額	構成比(%)
人件費	11,791千円	28.8
原材料費	18,025千円	44.1
施設管理費	1,427千円	3.5
委託料	1,399千円	3.4
燃料費	1,121千円	2.7
消耗品費	4,271千円	10.5
備品購入費	668千円	1.6
その他	2,218千円	5.4
計	40,920千円	100.0

※役場職員の人件費は含まれていません

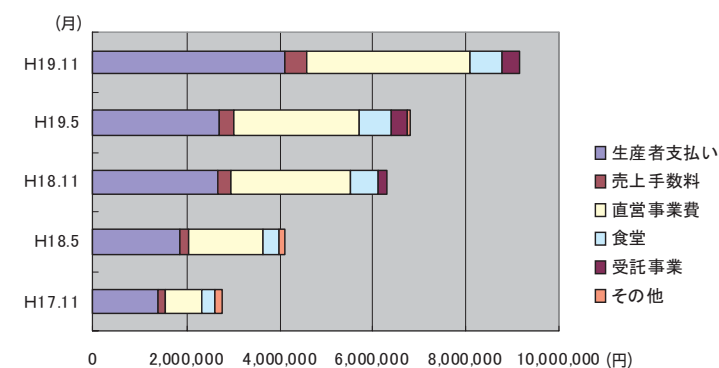


「手・まめ・館」 おかげさまで2周年

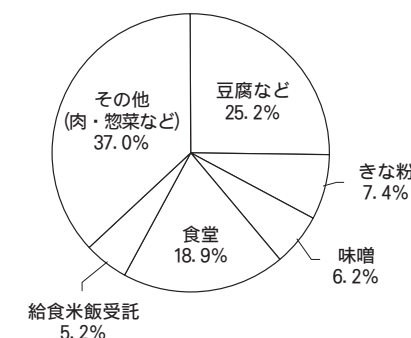
平成17年11月6日にオープンしました、農産物加工・直売所「手・まめ・館」もおかげさまで2周年を迎えることができました。

多くの住民の方々の応援と関係機関のご支援により、当初予定よりはるかに上回る成果を得ることができました。本当にありがとうございました。

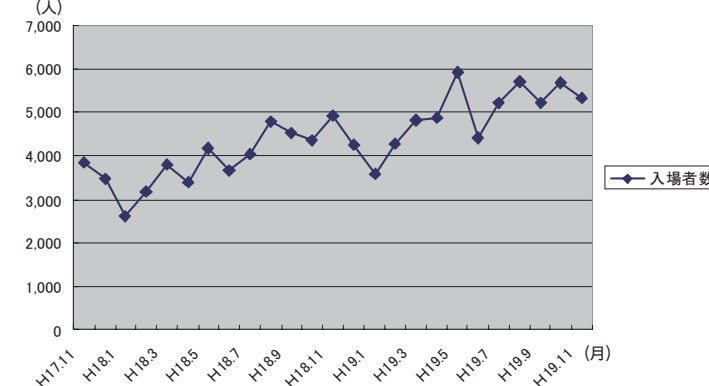
●手・まめ・館月別総事業費(表1)



●手・まめ・館直営事業費内訳(表2)



●手・まめ・館月別集客数(表3)



総売上一億円 突破

多くの方々から心配されていた直売所のオープンでしたが、平成十九年十一月末までの総事業費は一億二千四百六十八万五千円となっています。

その主な内訳は、生産者へ支払われたのが、五千二百七十四万九千円。豆腐、味噌などの「手・まめ・館」直営事業費が四千九百七

を訪れた視察団体は五十を超えました。

会員も当初四十一名、三団体、一法人であったのが、現在、会員七十六名、三団体、四法人が加入しており、直売所職員も当初、村職員(振興公社準備室職員)が二名兼務二名とパート職員五名で出発し、現在は、村職員三名、パート職員九名が働いています。

新たな挑戦

今年、十一月は新たな挑戦として、川崎市さいかい屋で一週間の物販と横浜市港南区の京急百貨店で物販の物販を一週間行ってきました。課題は多くありましたが「野菜の味がする」「トマトの香りがする」「かぼちゃが美味しい」「ねぎが甘い」「ほうれん草が甘い」などりピーターの方が多く、鮫川の野菜の旨さを伺うことができました。これから、機会がありましたら、村外へ向けて積極的に売り出したいと思っています。

このような取り組みを行った結果、今年の十一月は売上八百万円を超え、生産者の方も売上が五十



物販販売

六万円。食堂が千二百四十四万一千円。給食米飯の受託費が三百九十八万七千円、販売手数料(生産者からの受託販売手数料)が五百六十九万六千円、そば会場使用料が三十五万一千円となっています。

来訪者数(レジを通った人数)も二年間で十一万人を超え、半数以上が村外の人となっています。

また、本村の「豆で達者な村づくり」の関係から、手・まめ・館

万円を超えた方が一名、二十万円以上五十万円未満の方が五名、十万円以上二十万円未満の方が九名となっています。

生産者の方も意識が高まり良い物を作ろうという意欲が出てきています。一方では出せば売れるという人もいます。今後も、研修会を重ね、お互いに情報交換し、切磋琢磨しながら、安全で安心な有機栽培野菜を目指してがんばって行きたいと思っています。